

NPO法人コメリ災害対策センターと災害協定を締結

NPO法人コメリ災害対策センターと「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

この協定により、本町において地震、風水害などの災害が発生した場合、物資供給などの協力体制の強化や被災者・避難者への迅速な生活物資などの支援が必要となった際に、物資調達の協力を要請することができます。

問い合わせ先

防災交通課防災係
☎(48) 1111 (内1209)

ちたんぷ2022 秋クールを開催

知多半島を舞台にしたスタンプラリー「ちたんぷ」の秋クールを開催します。

開催期間 11月30日(水)まで

参加費 無料

参加方法 スマートフォン専用アプリ「ちたんぷ」をダウンロードして、知多半島内約500カ所のちたんぷスポットを巡ります。アプリでは施設やお店で使えるお得なクーポンが盛りだくさんです。スポットでスタンプを集めるとポイントが貯まり、抽選で素敵なギフトが当たります。

問い合わせ先

知多半島回遊性向上事業実行委員会事務局
☎052(971)7253



◀ちたんぷホームページ

愛知県立農業大学校 令和5年度学生を募集

愛知県立農業大学校は、農業後継者や農業の担い手を育成する2年間の専修学校です。広大な施設で実践的な農業を学ぶことができます。Uターン就農希望者も歓迎します。

定員 農学科100人

専攻

シリーズ 消費生活相談⁽¹⁴⁾ 意図せぬリボ払い、利用明細は必ず確認を

○ 相談事例

【事例1】

クレジットカードの請求が利用金額より少ないと思っていたが、明細を確認するのが面倒で見ていなかった。確認すると、申込時からリボルビング払い(リボ払い)で、100万円近く残額があることが分かった。

【事例2】

解約したクレジットカードの請求がくるので不審に思い、カード会社に尋ねると「リボ払いになっており、支払う必要がある」と言われた。知らずにリボ払いになっていたことに納得がいかない。

○ 被害を防ぐアドバイス

リボルビング払い(リボ払い)は、利用金額や利用件数にかかわらず、設定した一定額を毎月支払うクレジットカードの支払い方法です。月々の支払いを一定に抑えられる一方、支払いが長期化し手数料がかさむなどの点に注意が必要です。

初期設定で支払い方法がリボ払いになっているカードやリボ払い専用カードもあります。申し込み時によく確認しましょう。利用明細は必ず確認し、手数料の記載がある、利用額に比べ請求額が少ないなど、不審に感じたらすぐにカード会社に確認しましょう。

困ったときは、すぐに消費生活センターなどに相談しましょう。

◎ 知多半田消費生活センターでは消費生活相談を行っています。

日にち 月曜日～金曜日(祝日、第4水曜日を除く)

時間 来所相談：午前9時30分～午前11時 午後1時～午後3時
電話相談：午前9時30分～午後4時30分

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話相談でのご協力をお願いします。来所相談の場合も電話で確認してください。

問い合わせ先 知多半田消費生活センター(クラシティ3階市民交流センター内) ☎(32) 2444

鉢物・緑花木、切花、作物、果樹、露地野菜、施設野菜、酪農、養豚、養鶏

※ 入試日程や応募方法などの詳しい情報は、農大ホームページから入手できます。



◀農大ホームページ

問い合わせ先

愛知県立農業大学校教育部学務科
☎0564(51)1602

ご寄付ありがとうございます

町に「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で次の方からご寄付いただきました。

- 横山 牧子 様(4万円)
- 石川 操 様(3万円)
- 田中 淳次 様(3万円)
- 藤田 直行 様(3万円)

- 岩橋 幸汰 様(2万1,000円)
- 佐藤 裕信 様(2万円)
- 永井 啓浩 様(1万円)

カギヤスポーツ 様

阿久比町への新しい人の流れをつくる事業のために、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)で30万円をご寄付いただきました。

編集後記

前回の9月1日号でお盆のオンライン帰省についてお話ししました。それを可能にしたのが祖父母のスマホデビューでした。最初は使い方に四苦八苦していた祖父母も、今ではメッセージアプリを使いこなし、頻りに連絡が取れるようになりました。3ページに高齢者向けのスマホ講座のお知らせを掲載しています。スマホは操作が複雑で難しいかもと敬遠されていた方も、この機会にチャレンジしてみてくださいいかがでしょうか。

